

豊田市長 様

【記入例】

①

フリガナ	
申請者氏名	
申請者住所	〒 豊田市
電話	
生年月日	

令和 年度市民向けとよた・ゼロカーボンドライブ補助金
交付申請兼実績報告書

豊田市補助金等交付規則

請求します

導入する対象設備各欄を記入
同時導入の場合、すべて同じ用紙に記入して構いません申請する設備に
✓（複数✓可）☒再エネ型 BEV☐再エネ型 PHEV☒再エネ型 V2H☐再エネ型充電設備新車登録日又は領収日（分割払い契約日）
の遅い方を記入

令和●年 12月 12日

又は

当てはまる方にチェック

☒購入・ローン ☐リース契約（サブスクリプション
を含む。）（ 年）全てにチェック
※1つでも該当しなけれ
ば、補助対象外☒外部給電機能を有した車両である（ミニカーは除く）☒豊田ナンバーである☒自動車検査証の使用者欄が申請者本人、ミニカーの場合は
標識交付証明書に記載された納税義務者又は使用者であ

プリウスPHV、アウトランダー、リーフ等

トヨタ、三菱、日産

メーカー名

△△△

補助対象車一覧（別紙）に記載されている金額を記入
BEV：上限 110 万円 PHEV：上限 80 万円

△△△

1,100,000円

保証開始日又は領収日の遅い方を記入

令和●年 12月 12日

再エネ型 V2H

導入設置完了日

又は

ニチコン、パナソニック等

△△△

（一社）次世代自動車振興センター充電
インフラ補助金の補助対象一覧の中の
V2H 設備型式※検索方法は市 HP 参照

△△△-◆◆-○○○○○

2,400,000

1,400,000

補助対象経費以外の費用

1,000,000

V2H：補助対象経費の 1/2+10 万円又は 85 万円のいずれか少ない方
充電設備：補助対象経費の 1/2 又は 30 万円のいずれか少ない方

800,000円

補助金額の合計（a+b）

, 000円

合計金額は空欄にしてください。窓口申請
時にご記入いただきます。②
③ BEV・PHEV の場合にこちらを記入③
V2H・充電設備の場合にこちらを記入

事業請負者（工事施工会社・販売会社等）

④

名称		
担当者	車の販売会社や工事施工会社等の担当者の連絡先を記入。複数件届出する場合等、名刺を一部提出でも可。	
連絡先		☐ 申請者本人

添付書類

区分	提出書類	説明	必要書類を用意しチェック
再工ネ型 BEV 又は PHEV	自動車検査証等の写し	・ 補助対象自動車種によって異なる ・ 自動車検査証記録事項の写し（普通自動車、軽自動車） ・ 標識交付証明書の写し（ミニカー）	✓
	領収書の写し	・ 分割払い又はリース契約の場合は当該契約書の写しでも可 ・ 領収書は申請者名と同一であるか	✓
	注文書の写し	・ 申請者名、住所、車名、車両本体価格等の内訳 ※契約書等に全て明記されている場合は省略可	✓
	車両の走行による想定年間消費電力量を再工ネでまかなうことを示す書類	・ 再生可能エネルギー受給電力量のお知らせ ・ カタログ等燃費がわかる書類 等 ※①再工ネの受給電力量（1ヶ月ごと）、②燃費、③走行距離の3つがわかるもの	✓
	充電設備又はV2Hの設置を確認できる写真	※再工ネ型V2H又は再工ネ型充電設備を同時申請する場合は不要	
再工ネ型 V2H 又は 充電設備	領収書の写し	補助対象経費が明記されているもの	✓
	領収明細書	※領収書に補助対象経費が明記されている場合は、省略可	✓
	保証書又は出荷証明書の写し	・ 保証の開始日、機器メーカー名、システム全体としての型番及び製造番号が確認できる書類に限る	✓
	設置状態写真（2種）	ア 対象設備本体の設置状態が確認できる写真 イ 本体に貼付されている型番と製造番号が確認できる写真	✓
	当該設備と接続する車両の自動車検査証記録事項の写し	※再工ネ型BEV又はPHEVと同時に申請する場合は不要	
	当該設備と接続する車両の走行による想定年間消費電力量を再工ネでまかなうことを示す書類	・ 再生可能エネルギー受給電力量のお知らせ ・ カタログ等燃費がわかる書類 等 ※①再工ネの受給電力量（1ヶ月ごと）、②燃費、③走行距離の3つがわかるもの	✓
共通	交付請求書（様式第6号）	・ 申請者の住所、電話番号は申請書と同一 ・ 口座名義人は申請書と同一	✓
	振込先口座の通帳等の写し	①金融機関名（金融機関コード） ②支所・出張所名（支店コード） ③口座番号 ④口座名義人 ①～④がわかるもの ・ 預金種目は、普通口座又は当座口座	✓